

H-CARM 特定認定再生医療等委員会 議事概要		承認（委員長） 金子周一	作成（事務局） 田中雅教
日 時	2018 年 3 月 28 日（水）18：00 ～ 19：00		
場 所	金沢医療センター 3F 会議室		
会 議 成 立	<u>成立</u> ・ 不成立 男性（8 名）、女性（2 名） 合計（10 名）		
出 席 委 員 （ 敬 称 略 ） （ 5 0 音 順 ）	業務手順書第 4 条 1)号に基づく以下の各号の委員： イ) 金子周一（委員長）、ロ) 村山敏典、ハ) 鶴浦雅志、ニ) 水腰英四郎、ホ) 栗田真人、ヘ) 山本英輔、ト) 欠席、チ) 田中博人 畠善昭 早川芳子 松蔵高子 業務手順書第 12 条 1 項 3)号に基づく以下の技術専門委員： 加畑多文（金沢大学大学院医学系研究科 機能再建学（整形外科学）教室 准教授） 欠席 ※意見書提出済み		
欠 席 委 員 （ 敬 称 略 ） （ 5 0 音 順 ）	水谷学（ニ） 吉村健一（ト）		
事 務 局 （ 敬 称 略 ）	小熊真由子 田中雅教		
そ の 他 出 席 （ 敬 称 略 ）	なし		
議 題	審査案件① 変更申請 再生医療名称：変形性関節症に対する脂肪組織由来再生細胞(ADRCs)の関節内移植療法 提供計画番号：PB4170006 申請医療機関：医療法人社団悠輝会 かがやきクリニック 説明者：林克洋医師（金沢大学附属病院 整形外科 助教）		
審 査 結 果	審査案件①： <u>承認（全会一致）</u>		

主な議事内容 [審査案件①]	委 員	安全性に関わることなので審議して欲しいとのことでご報告をいただきました。症例の報告も含めまして何かご質問ご意見等ございますでしょうか？
	委 員	立ち会われた大谷先生からの推奨ですか？
	説明者	局所麻酔の量を増やすことについては大谷先生からの推奨です。年齢や体格、脂肪量などかなり多くの要因により麻酔についても一辺倒にはいかず、特に割合が多いと考えられる高齢の患者さんではできる限り静脈麻酔の割合を減らすほうが良いかと考えました。従って、患者さん毎のばらつきに応じて組成に幅を持たせて個別対応することとしました。
	委 員	大谷先生という方は美容外科をしておられて、脂肪吸引の専門家であり何百例ともきかない症例を経験され、金沢大学附属病院でもご指導をいただいている方です。その人の経験に基づいたことを受けたという理解ですね。
	委 員	医師の追加ですが、すでに沢山の医師が登録されていますが、さらに追加しなければならない理由はありますか？
	説明者	安定した診療体制構築のためには多くの医師がいたほうが良いと考えています。ただ実際には、今回追加する先生から、是非やりたいという話もあったのでこの度追加を提案いたしました。
	委 員	医師が多くなることによるデメリットはありますか？
	委 員	分散されるため経験値がなかなかあがらないように思います。
	委 員	実際、脂肪吸引のあとはセルーションが全て自動で行ってくれて、細胞を関節内に戻すのは通常の関節注射の手技で行うのだと思いますが、重要な手技としては脂肪吸引のほうとなりますか。
	説明者	その通りです。
	委 員	大谷先生の自由が丘クリニックではないですが、日本国内で美容を目的にした脂肪吸引で女性の死亡例がある。そのため、その安全管理は高いレベルで求められます。
	説明者	美容目的とは採取量が大きく異なるためリスクは比較して小さいとは考えております。
	委 長	それなりにテクニックを要すると思いますが、おそらく整形の先生方にとってはそれほど難しい手技ではないと言えますか。
	説明者	特別に難しく感じるような手技ではないですが、深く入らないように注意が必要です。

以上